

平成31年(令和元年)度 (2019)

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園

穴吹動物専門学校

# 学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園 穴吹動物専門学校 学校関係者評価委員会は、令和1年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施いたしましたので、ご報告いたします。

令和2年 3月 31日  
学校法人穴吹学園 穴吹動物専門学校  
学校関係者評価委員会

## 1. 学校関係者評価の目的

より実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて穴吹動物専門学校の自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置く。

委員会は、穴吹動物専門学校が行なった教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえた本校の評価を行い、その結果を校長に報告する。

## 2. 学校関係者評価委員会

(委員)

中川 雄太	企業等委員	あべ動物病院	勤務医
亀山 杏菜	企業等委員	あべ動物病院	動物看護師
田島 建彦	元高等学校関係委員	元高等学校	校長
中川 千鶴	卒業生代表委員		
後藤 千尋	卒業生代表委員		

(学校教職員)

藤井 悦子	穴吹情報デザイン専門学校	校長
信岡 誠三	穴吹動物専門学校	副校長
壽福 英尚	穴吹動物専門学校	教務部 部長
林 勇樹	穴吹動物専門学校	教務部 課長
田上 真紀	穴吹動物専門学校	教務部 主任

## 3. 学校関係者評価委員会実施日時

開催日時 令和2年3月19日(木) 13:30~15:00

開催場所 福山校東町校舎B棟203教室

## 4. 自己評価結果の説明・報告(自己評価報告書参照)

当校の「教育理念」、「目的」及び「平成31年度の目標と計画」について説明。各自己評価項目につ

いて「評価結果（総括）」、「取組状況とその分析」、「今後の改善方策等」について報告。  
各評価項目について、「A」十分である 「B」おおむね十分である 「C」やや不十分である  
「D」不十分である の4段階にて評価。

## 5. 意見交換・質疑応答

<自己評価報告書について>

- ① 2-3-b 理事会・評議会の議事録は公開されているか  
実施はされているが議事録の公開はしていないため
- ② 3-12-d 地域の他の専修学校と連携した教育を行っているか  
他の専門学校との連携ができていないが、学園内での他校との連携は出来ている
- ③ 3-13-a 地域の特性を活かした教育を行っているか  
学生に対し地域産業・歴史・文化に触れる授業は出来ていない
- ④ 5-11 卒業生の動向を把握しているか  
キャリアセンターを中心に3年間の調査はしているが、公開は出来ていない
- ⑤ 5-12-a 資格、検定等不合格者に対する対策を講じているか  
看護は不合格者には再試の案内を連絡し、希望者には対策資料等郵送しているが、  
現状では講座等を行っていない  
動物看護検定について資格がないと動物病院で働けないというわけでは現状無いが  
国家資格が実施されたら、働けない状況になることも考えて講座の開催を検討している
- ⑥ 6-2-b 分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか  
完全禁煙となり、禁煙のルール等も掲示している
- ⑦ 6-4-b 施設・設備の耐震化を図っているか  
耐震化はされていない
- ⑧ 6-5-b シェイクアウトや各県・市・町が行う防災訓練等に参加しているか  
学校独自の訓練はしているが行政主体のものには参加できていない
- ⑨ 10-1-a 地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか  
看護系セミナーを実施している。好評だったため次年度も引き続き実施予定
- ⑩ 6-2-c 整理整頓清掃に関するルール等が文書化され、定期的に管理・チェックされているか  
すぐに対応したい
- ⑪ 7-3-a 入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか  
次年度入学生に対しEラーニングはとりやめる  
学校の特徴に合わせて次年度から実施する  
専門学校の特徴として学力の幅は仕方ないが、  
動物看護には生物が必須のため、入学前に基礎を勉強させておきたい  
担当講師の先生方に意見をいただきたい
- ⑫ 10-1-a 地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか  
公開講座については主催の講座は出来ていないが、外部団体主催のものは協力している
- ⑬ 10-2-b 社会的活動を実施し、評価・単位認定をしているか

ボランティアは推奨している

ばら祭、24時間テレビ 愛護のつどい等しているが、成績評価や単位認定はしていない  
備考欄への記載は実施している

- ⑭ 10-2-c 教職員は率先して近隣道路の清掃を行うなど、学生の模範となる行動をしているか  
近隣道路の清掃は行えていない
- ⑮ 10-4-a 県専各連合会の若年者職業意識涵養事業（県の委託事業Ⅰ）に積極的に参加しているか  
県主催のものには参加できていないが、高校からの依頼については実施している
- ⑯ 11-1 留学生の受け入れ等における適切な管理がされているか  
留学生の受け入れはしていない

⑰総括と今後の課題

- 1. 入学目標  
60名出願目標に対し 41名の出願のため未達成  
OC等で丁寧に接し、捕捉率の向上により目標達成を目指す  
動物の学校の良さをアピールできるような仕組みを考えたい
- 2. 退学目標  
3%目標に対し7%見込のため未達成  
ハイパーQUなどを利用して担任任せでなく組織として退学抑止をしたい
- 3. 新規挑戦目標  
遠隔授業を今年度から実施した 手探りで実施したが、  
次年度はさらに充実と発展を目指したい

貴重なご意見を賜り誠にありがとうございました。これからも皆様のご期待に添えますよう、  
教職員一同、日々努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

以 上